

クローズアップ 診療科

薬局

宮川裕子（薬局長）、里幸、古賀大介、近谷仁志、堀麻衣（以上薬剤師）、稲上日登美、入山典子、渡部恵子（以上薬剤師）



佐野病院と他病院の薬局の一番大きな違いは、ほぼ毎日、抗がん剤を取り扱っているという点ではないでしょうか。抗がん剤は、がんの種類、病状の進行度、投与する人の体格など、患者さまごとにすべて内容が異なります。そのため、投与量を正確に算出することが重要です。さらに、複数の種類の抗がん剤を投与することから、正しい順番で投与する必要があります。この2点において、絶対にミスは許されないため、抗がん剤のミキシングは、必ず2人以上のチームで行い、作業の最初と最

後にはダブルチェックを行います。

薬は健康食品とは違い、飲んだことに対する効果がデータとして算出できる「科学」の世界です。そのため、薬局では全員がサイエンティストであるという自覚をもち、日々科学的な思考を養うこと、また、常に新しい情報に敏感になり、全員で知識を共有することを心掛けています。

このように緻密さが求められる仕事だけに、真面目で固いイメージがあるかもしれませんが、佐野病院の薬局スタッフは大変明るく、全員が仕事を楽しんでいます。薬に関してはプロでも、現場や患者さまとの接点が少なくなりがちな職種ですが、佐野病院の薬局スタッフは、ドクターやナースをはじめ他部署と積極的にコミュニケーションをとることに努めています。また、できるだけ患者さまと直接対面し、薬についての説明を行うなど、開かれた薬局を目指しています。

薬は反対から読むと【リスク】になります。効果があるだけに、正しく飲まない、患者さまにとって、リスクにもなりかねません。そのようなことがないように、薬に対する正しい知識をもつていただき、薬の効果を最大限に引き出すことができるように、薬局全員がチームとなって、これからも取り組んでいきたいと思ひます。



各交通機関のご紹介

- JR舞子駅・山陽電車 舞子公園駅から
53・54系統 学園都市駅行 西岡橋停留所下車 徒歩5分
- 神戸市営地下鉄 学園都市駅から
53・54系統 舞子駅行 西岡橋停留所下車 徒歩5分
- JR垂水駅・山陽電車 山陽垂水駅から
2系統清水が丘行 清水が丘停留所下車



医療法人 薫風会 **佐野病院**

〒655-0031 神戸市垂水区清水が丘2-5-1
TEL: 078-785-1000 FAX: 078-785-0077

編集・発行：地域医療連携室

診療科目：内科、消化器センター（消化器内科・消化器外科・内視鏡治療・化学療法）、緩和ケア支援部門、整形外科、リハビリテーション科、婦人科、放射線科

URL: <http://www.sano-hospital.or.jp/>

理念 **医** 地域医療への貢献 患者さんの立場に立った医療
経 健全な経営 着実に前向きな病院の発展
倫 悔いなき職場 生活と人格の向上

- 方針
1. 私達は、患者さんの病を癒し、苦しみを和らげ、延命に努めることを誓います。
 2. 私達は、患者さんの人格・人権を尊重し、合意を旨とし、信頼に応えることを誓います。
 3. 私達は、法を遵守し、過誤を防ぎ、生涯、医の知識と技術の研鑽に励むことを誓います。
 4. 私達は、職員相互の職分を理解し、尊敬し、協力して患者さんの医療に当たることを誓います。

当院に関するお問い合わせ窓口 地域医療連携室（直通） TEL: 078-785-1306 / FAX: 078-785-1905

SANO HOSPITAL NEWS

医療法人 薫風会 佐野病院
編集・発行：地域医療連携室

AUGUST 2012 **8**

URL: <http://www.sano-hospital.or.jp/>



婦人科治療最前線 切らない筋腫治療センター

佐野病院の婦人科は、「切らない筋腫治療センター」として、子宮筋腫治療を専門としています。

漢方薬治療と、ほとんどお腹を切らない「腹腔鏡下手術」、お腹も子宮も切らず筋腫だけを切除する「子宮鏡下手術」などの最新術式を組み合わせた「切らない子宮筋腫治療」について、婦人科の井上滋夫医師に聞きました。

■患者さまのご希望に沿う治療を

子宮を全摘出しなければならないケースで最も多い病気が「子宮筋腫」です。これまで産婦人科医は、出産しない場合は子宮を全摘出するという画一的な治療をしてきました。

しかし現在は、「子宮を残したい」「お腹は切りたくない」「入院期間はできるだけ短く」など、いかに患者さまのご希望に沿って治療できるか、ということが求められています。

私は、子宮筋腫のすべての治療が可能な「子宮筋腫総合治療センター」を医誠会病院（大阪）に開設し、最先端の子宮筋腫治療に携って来ました。その経験から、現在推進しているのが「切らない筋腫治療」です。

■自分の病状に合った最適な治療を選択

子宮筋腫の疑いがある場合、まず、**子宮筋腫の正確なタイプ診断**を行い、本当に治療が必要かどうかを検討します。子宮筋腫と診断されても、日常生活に支障がなければ治療の必要はなく、本当に治療や手術が必要なケースは、わずか20%程度です。

治療にあたっては、**さまざまな治療法の効果予測→効果が期待できる治療法の長所と短所の比較**によって、患者さまごとに最適な治療を選択します。

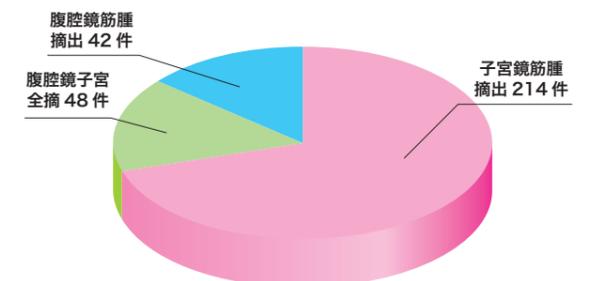
まずは、漢方薬治療です。適切な選択と組み合わせによる漢方薬治療は、副作用の心配なく筋腫の症状を改善することができます。それでも患者さま自身が満足できないと感じた場合、最後に選択するのが手術ということになります。

ただ、手術を行う場合も、次にご説明する最新術式を活用し、できるだけ患者さまへの負担が少ない方法を選択します。

■切らない筋腫治療とは？

私は、腔式手術25年、内視鏡手術10年以上のキャリアをもち、常に最新の手術法を取り入れて、治療にあたってきました。その経験から、当院においても、筋腫を取り除く場合は内視鏡（腹腔鏡・子宮鏡）下手術、また、子宮を摘出しなければならない場合でも「腹腔鏡を用いてお腹を切らない筋腫治療」をしています。

全国トップレベルの実績



子宮筋腫 内視鏡手術年間件数（2011.8月～2012.7月）全304件

Profile

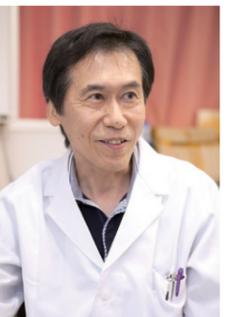
井上 滋夫 (いのうえ しげお)
佐野病院婦人科部長
切らない筋腫治療センター 主宰

【専門分野】

子宮筋腫（MRI診断、内視鏡・腔式手術、漢方治療）／乳がん検診（マンモグラフィ診断、超音波診断）

【経歴】

- 昭和61年 京都府立医科大学 産婦人科教室入室
- 平成6年 明石市立市民病院 産婦人科 医長
- 平成17年 医誠会病院 婦人科部長
子宮筋腫総合治療センター長
- 平成18年 白眉会画像診断クリニック 副院長
佐野伊川谷病院 婦人科部長
切らない筋腫治療センター主宰
- 平成22年 佐野病院入職



特集

お腹も子宮も傷つけない「子宮鏡下手術」

子宮筋腫と診断され、手術による摘出が必要と判断された場合、佐野病院では「内視鏡手術」により、患者さまにできるだけ負担の少ない手術を行っています。

内視鏡手術には、「腹腔鏡下手術」と「子宮鏡下手術」の2つの方法がありますが、そのうち約7割を、より高度な技術が要求される「子宮鏡下手術」で実施しています。お腹も子宮も傷つけない「子宮鏡下手術」についてレポートします。



■子宮筋腫の種類

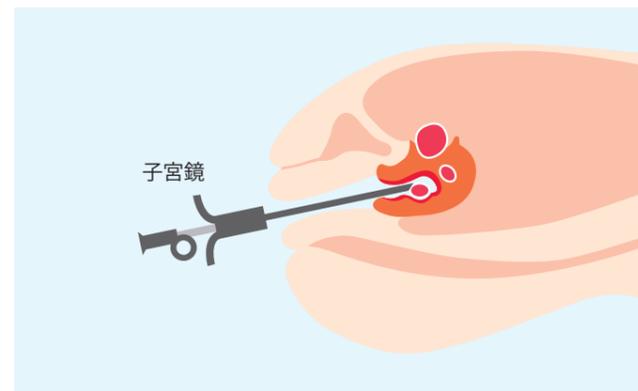
子宮筋腫は、丸く硬いコブ状のもので、平滑筋と線維組織でできています。子宮筋腫はできた場所により、①粘膜下筋腫②しょう膜下筋腫③筋層内筋腫の3種類に分けられます。

粘膜下筋腫とは、子宮の内側を覆っている子宮内膜の下にできる筋腫で、子宮腔内に突き出てきます。しょう膜下筋腫とは、子宮の一番外側を覆っているしょう膜の下にできる筋腫で、子宮の外側に突き出て大きくなります。筋層内筋腫とは、子宮の筋層の中にできた筋腫で、周りの子宮筋を押しつけて大きくなります。

り縫ったりすることは開腹手術とまったく同じで、子宮筋層へのダメージがあります。

これに対して子宮鏡下手術は、膣から子宮口を経由して入れた内視鏡で、子宮の内側から筋腫を確認し、先端の電気メスで筋腫だけを削り取ります。子宮を切らないので手術の翌日には退院が可能で、数日たつと仕事も再開できます。

子宮鏡下手術



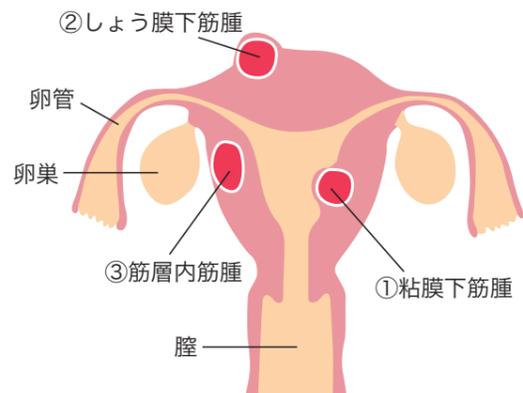
■子宮鏡下手術の可能性

子宮鏡下手術で取ることができるのは、粘膜下筋腫と粘膜下筋腫に近い筋層内筋腫です。また、子宮腺筋症も対象になる場合があります。しょう膜下筋腫は子宮鏡では取れませんが、ほとんどのしょう膜下筋腫は手術の必要のないものです。このように、お腹を切らない、子宮を切らない、子宮を縫うこともないので痛みが少ない子宮鏡下手術によって、患者さまの体への負担を、ぐんと軽減することができます。

子宮鏡下手術は保険治療として認められていますが、残念ながら開腹手術や腹腔鏡下手術とは全く異なる手術であるため、書物やビデオで見ただけでは技術が身につかず、経験のある医師が少ないというのが現状です。また、適応できる筋腫が少ないとされていることから、大学病院などでさえ年間に10件程度しか症例がなく、指導できる医師が育たないために、なかなか普及していません。

このような現状を踏まえ、当院が積極的に子宮鏡下手術を取り入れ、適応手術例を増やし、子宮鏡下手術の普及に力を尽くしていきたいと考えています。

筋腫の種類（子宮の図）

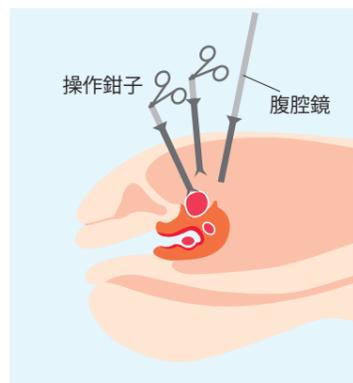


■子宮鏡下手術の具体的方法

筋腫だけ取る従来の手術は「子宮筋層を切り開いて筋腫を取り出し、切った筋層を縫い合わせて閉じる」という方法でした。腹腔鏡下手術では、へそから腹腔鏡（内視鏡カメラ）を入れ、下腹部の2箇所5mmの切開から操作鉗子（専用の手術器具）を入れ、モニターを見ながら手術します。

傷自体は小さくて済みますが、子宮筋層を切った

腹腔鏡下手術



Information

Introduction

佐野病院健康教室について

病院を教育の場として活用していただくために



佐野病院では、地域の方々にご自身の健康について考える機会と病気に対する知識を学ぶ場を提供する目的で、月に1度健康教室を開催しています。病院は病気の治療のためだけの施設ではなく、医療に関して地域の方が学ぶ場としても活用していただきたいというのが、当院の考えです。

そのための取り組みの一つとして実施している健康教室は、毎回、健康や医療に対するテーマを設定し、専門スタッフから直接説明を聞くことができる非常に貴重な機会です。教室の最後には質疑応答の時間が設けられていますので、普段から疑問に思っていることを、直接ドクターや専門スタッフに聞けるチャ

ンスです。入院中の方、診察をお待ちの間、もちろんご近所の方も、気軽に病院にお越しいただき、ぜひ、ご参加いただきたいと思います。

佐野病院健康教室概要

日時：毎月1回 土曜日 11:00～11:30
 テーマ：年間スケジュール参照
 場所：佐野病院 1階ギャラリー
 お問い合わせ：佐野病院外来 078-785-1000 (代表)

健康教室年間スケジュール

開催日	テーマ	教室の概要
6月2日(出)	大腸ポリープについて	佐野寧院長による講義です。最新の医療について、直接専門医の話を聞いてみませんか？
7月7日(出)	内視鏡について	消化器内科・服部医師による内視鏡についての講義、および、外来看護師が内視鏡室をご紹介します。
8月11日(出)	ジェネリック医薬品について	テレビコマーシャルなどでよく聞くジェネリック医薬品って何？先発品と後発品の違いは？など、日常の疑問について薬剤師がお話します。
9月8日(出)	手術室の紹介	手術室看護師が手術室をご紹介します。その他、喫煙や肥満が手術にどれほどの悪影響を与えるかについてのお話や、素朴な疑問についてQ & A方式でご説明します。
10月13日(出)	腰痛について	日頃、腰痛を感じることはありませんか？理学療法士が腰痛にならないための体づくりや、腰痛があるときの対処方法について、体操をまじえながらお話します。
11月10日(出)	介護保険ってなあに？	実際に受けられサービス内容や介護保険サービスにかかる費用など、介護保険の申請方法について、地域医療連携室の社会福祉士がお話します。
12月8日(出)	インフルエンザにかからないために	毎年冬になると流行する感染症。その中でも特にインフルエンザを取り上げ、感染を防ぐための日頃の対処方法などを、薬剤師がお話します。
1月12日(出)	ダイエット食品の上手な使い方	普段の食事で「エネルギーカット」を気にされている方のために、食生活の注意点や調理のコツを管理栄養士がお話します。また、ダイエット食品の紹介や使い方や調理法も紹介します。
2月9日(出)	医療費について	医療費の仕組みや活用できる福祉サービスなど、医療費全般について医事課職員がお話します。日ごろ感じている医療費の疑問について、直接尋ねてみませんか？
3月9日(出)	未定	消化器内科・岩館医師による講義を予定しています。



7月7日の健康教室では、消化器内科・服部医師による食道がんについての講義が行われました。加えて、外来看護師より当院の消化器センターが紹介されました。参加された皆さんは真剣な表情で、熱心に講義に聞き入っておられました。



皆さんの健康に役立つお話を、私たちが分かりやすく講義しますので、ぜひお気軽にご参加ください。